

単元名：戦後日本の出発

民主化と日本国憲法

(全2時間扱い中 第2時)

授業日時 令和3年7月1日(木) 第6校時

授業学級 3年E組

授業会場 3年E組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

戦後 GHQ の指示で日本政府が行った政策により、政治や経済の民主化が進み、短期間で日本が変化したことを理解する。

(2) 授業のポイント

- ・場面：戦後の日本から短期間で変化した理由を考える。
- ・活動：戦後日本が行った政策に着目して調べる。

(3) 展開

過程	活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 写真を見て気づいたことや疑問から学習問題を設定する。	○「写真を見てください。この写真を見て何か気づくことはありますか。」 ◇写真を見て気づいたことや疑問に思ったことを問い、学習問題を設定する。	13
	【学習問題】なぜ戦後の日本から短期間でこれだけ変化したのだろう。		
	2. 学習問題に対する予想を立て、追究の見通しを持つ。	○「学習問題に対する予想を書きましょう。」 ◇予想と予想を確かめる方法を確認し、学習課題を立てる。	
	【学習課題】政府が行った政策に着目して考えよう。		
展開	3. 予想に基づいて資料を読み取る。	○「資料から読み取れることを学習カードに書きましょう。」	25
	4. 資料を読み取り、分かったことを発表する。	○「資料からどんなことが分かりましたか」 ◇発表された意見の関連や、資料から読み取れる事象の関連がとらえやすいように板書する。 【評価】戦後 GHQ の指示で日本政府が行った政策により、政治や経済の民主化が進み、短期間で日本が変化したことを理解している。	
終末	5. 本時の学習を振り返る。	○「学習問題に対する答えを学習カードのまとめの欄に記入しましょう。」	12